

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	990	小学校施設改修事業	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
担当部課名	教育部教育総務課		項	02	小学校費
作成者氏名	塚脇 逸子	連絡先	目	01	学校管理費
		22-9675	細目	104	施設整備事業
			細々目	01	施設改修事業

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	小学校に通学する児童	快適で安全な学校生活を送ることができるよう教育環境が整備される。
本年度事業内容	改修、修繕要望が非常に多く、その都度現地に行き現状を把握している。児童のためには対応すべきであるが、予算面から応えることができず、対応に苦慮している。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	20,660	31,500	81,500
委託料		1,000	1,500
工事費	20,660	30,500	80,000
その他			
合計(A+B)	24,260	35,100	85,100
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			40,000
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	24,260	35,100	45,100
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
年間工事実施数	件	44	45	45			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
改修工事実施率	分子:その年度で改修した件数 分母:その年度に改修依頼のあった件数	%	20 目標 (30)	20	20
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

年々改修希望件数がふえてきている。校区再編計画も考えて改修を実施している。

評価	必要性	4	児童が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、今後も継続する。要望にほとんど応えられなく、安全面で不安である。	総合評価 B
	有効性	4		
	達成度	1		
	効率性	4		